

日本維新の会 武蔵野市議団  
武蔵野市議会議員

深田貴美子

## いっぽいっぽ通信

vol.  
51<http://www.fukadakimiko.info> [www.facebook.com/kimiko.fukada](http://www.facebook.com/kimiko.fukada)

境・境南・桜堤地区版

©2023年11月13日 通巻第65号 発行 ©深田貴美子といっぽいっぽの会 〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-21-2 グローリオ吉祥寺本町706号

政治は、住民のみなさまの幸せのためにあります。

2023年4月の統一地方選挙において、力強く温かくお力を寄せていただきました。「誰もが安心して、穏やかに、ふつうに暮らしたい」—多くの方々の願いではないでしょうか。

行政の役割は、介護・看護・子育て・教育・災害対策・身近な困りごと等の暮らしに寄り添い、解決していく

「安心のよりどころ」でなければなりません。

縁あって一緒に暮らす皆さまの幸せを願って、深田貴美子は、これからも「いっぽいっぽ」着実に、武蔵野の毎日と未来を切り拓いてまいります。

もう一度、市民の皆さまの信頼を寄せいただける市政を目指して! 武蔵野市議会議員 深田 貴美子

武蔵野のピンチを  
チャンスに!!

## 安心・安全の市政を市民の手に取り戻す!!

## 1 学校統廃合・移転問題!

重大問題  
勃発!

今頃になって、強引に統廃合を進めようとする武蔵野市教育委員会です。

●第六中学校を廃校とし、第二中学校と統合

●第六中学校跡地に、第二小学校を移転



◎教育的効果の構想を計画付けることが重要です。

1学年7クラスの規模になります。

教員配置や通学時間、クラブ活動への影響など、多角的な検討が必要です。

◎地域との丁寧な合意形成が必要です。

学校は、「避難所運営組織」に支えられる地域の重要な防災拠点です。

教育はもとより防災・福祉・子育て等、丁寧にご意見をうかがうことが大切です。

## トピック

「仮設校舎を建てずに済むので、30億円のコスト削減になる」との説明。  
「なぜ、大騒ぎになるのかわかりません」と松下玲子市長の発言もありました。公約  
実現に  
いっぽ  
前進!

## 2 学校給食の無償化へ

6月の議会では、以下の質疑答弁がありました

教育長:「学校給食法は食材費を保護者負担と規定している。法改正で全国的に無償化すべき」

深田:「学校給食法は、学校設置者(市長)判断で給食費を予算計上し、保護者へ補助するのを禁じてないのでは」

教育長:「自治体判断で公費投入は容認されている」

世帯年収格差は、子どもの体験格差(習い事や家族旅行等)を生み出しています。(東洋経済education×ICT)  
子育て世代の可処分所得を増やして、地域経済の活性や子どもの学びや体験の機会均等などの構造改革を目指しています。

さあ、給食の無償化へ大きな一步を踏み出しました!

財源確保のために、一般財団法人武蔵野市給食食育振興事業団への委託の精査に着手します。

災害時の  
助け合いを  
実現する!3 南口再開発は、  
吉祥寺再開発の一丁目一番地です。市が、率先して公会堂エリアを  
再開発することにより、井の頭通りの  
バス停車による交通渋滞も  
解決できます。

3

吉祥寺南口  
の再開発を  
実現する!

◎狭隘道路の拡幅で、公会堂の容積率を上げる

公会堂街区周辺の道路拡幅は、災害時の「緊急車両進入困難」の課題を解決します。  
道路拡幅により、公会堂の都市計画上の容積率を上げることが可能です。

◎保留床売却で公会堂建設資金を創り出す

再開発によって生まれた「保留床」を売却すれば、行政が資金拠出をせずに、街区の再開発に必要な資金が生まれ、公会堂建設資金に充当することもできます。  
加えて、国庫補助金制度「暮らし・にぎわい再生事業」を活用すれば、「中心市街地指定地域」での「文化ホール等」の建設に、補助対象工事費の3分の1を得ることができます。周辺のマンションや事業者に一度も話し合いの機会を持たず—  
周辺住民の協議が整わないとする武蔵野市。4 「防災まちづくり学校」開設で、  
共助の人材育成を!

6月の議会では、以下の質疑答弁がありました

全市で102名の防災推進員で十分—

地域防災計画のみで、地区ごとの防災計画は必要無い—  
自主防災組織に、専門家の派遣もしていません。

国分寺市では、「防災まちづくり学校」を開設し、上級救命講座や災害時の福祉やインフラなど年間11回の講座を開き、1445名が受講、656名が防災推進員として登録・活動しています。

どんなに分厚い計画書を作成しても、最後は人と人との助け合い! 東日本大震災の教訓は、

「想定外を想定せよ!」

「日頃のお付き合いが、災害時の助け合い!」  
でした。まずは、  
住民の  
皆さん  
の声を!5 住民投票条例再上程の前に、  
「住民討議会」の開催を!

現在、市は「住民投票制度確立」に向けて「有識者懇談会」を設置検討しています。

まずは、行政と市民との  
「信頼関係の回復」が重要ではないでしょうか。

熊本市様・茅ヶ崎市様は、「市民の分断を懸念」して、住民投票制度導入を立ち止まりました。三鷹市様では、議論を尽くす「住民協議会制度」を導入しています。

吉祥寺  
周辺は  
大混乱!!

# 安全・安心を目指して、山積する課題を解決したい!

問 題 提 起  
吉祥寺駅周辺には  
問題が山積!

## どうなる?私たちの吉祥寺駅周辺

変えよう! 武蔵野。  
吉祥寺駅周辺  
街づくり!

**地下水の安全を手当てしました!!**

水は生命!!

令和2年に有機性フッ素化合物(PFOS/PFOA)による地下水汚染の報道がありました。早急に、汲み上げ井戸27本の水質検査を実現!  
▶国の安全基準を大きく下回り、安全を確認。加えて、市内小中学校18カ所の災害用浅井戸の検査も要望!  
▶深刻な数値を確認。性能の高い浄水器を設置実現!  
引き続き、安全と安心をチェックしてまいります。

**武蔵野市立武蔵野公会堂改修等工事設計事業者選定委員会設置条例に異議あり!**

深田貴美子・東山あきお・下田ひろき議員は、議案に反対をしました。

武蔵野市は、「武蔵野公会堂改修基本計画」(令和5年3月)にて、

- ①ホールのバリアフリーのみの内装改修
- ②ホール(350席→274席)・会議室(423m<sup>2</sup>→280m<sup>2</sup>)の大削減
- ③東京都の駐車場条例・建築安全条例等無視の駐車場設計等

を公表し、事業者に丸投げの「武蔵野市立武蔵野公会堂改修等工事設計事業者選定委員会設置条例」を上程しました。総工費は、20数億円です。収益性の無いホール規模で、車で来訪したい高齢者や乳幼児のご家族連れへの配慮も無く、耐震不足のみの改善・延命化を目指す事業となりました。

南口の唯一の市有地である武蔵野公会堂—大災害に備え、駅周辺や隣接する高経年の建物は、市の動向に注目しています。

なぜ、武蔵野公会堂に蓋をする?

**「吉祥寺南病院」建て替え移転万事休すか?**

新病院棟建設にあたり、「住民発意の地区計画」を推奨した武蔵野市。地域を巻き込んで署名活動までしたのですから、経過の説明責任を果たすべきです。

森本病院74床+吉祥寺南病院127床=合計201床の行方は?

**公約実現!!**

カントキ  
**介護と看護を支える「看多機」!**

市有地(150坪)活用の「看護付き小規模多機能施設」開設に向けて、事業者選定に取り組み中!開設は、令和7年予定!

お気軽に  
ご相談ください

090-8025-4457  
ippo-ippo@fukakimi.net



場所 本町1丁目

### 陳情署名に感謝! 「キャバレービル」建築用途変更へ

環境浄化  
推進特別地区  
の危機!

4000名の皆様の陳情署名で、再度の説明会開催の求めに応じ、建築用途も「キャバー」(風適法1号)から「一般飲食・バー」(風適法2号)に変更されました。

「ガールズバー」については、明確な回答は無く、事業者側持ち帰りとなりました。事業者は、「当該ビル内において、性風俗店舗や違法な店舗の営業を行わない、また賃借人にも営業させない」との「誓約書」を示すが、前回同様、事業主は欠席—

11月13日開催議会総務委員会の陳情質疑に注目したい。



場所 東町1丁目

### 「旧平井医院跡地」 (市有地200坪)の利活用!



2025年高齢社会を前に、高齢化率24%の東部地区を支える福祉拠点が必要です。

「地域の福祉のために」と遺贈された志を大切に—

場所 本町1丁目

### 売った土地は、二度と取り戻せない! 「吉祥寺駅北口駐輪場市有地売却問題」

「錢湯買収」敷地拡大!地下1階(駐輪場221台)+地上11階プロジェクトへ

1

昭和58年以来の環境浄化推進条例地区である—面的まちづくりの展望無しに、「再開発種地」を売却した責任は重大です。

◎吉祥寺イーストエリアが抱える  
「課題解決の機会を失った」!



「法定再開発制度」は、街区が抱える様々な公的課題を、市の整備方針に沿って改善するために共同化を促す制度です。土地の高度利用・公共施設の整備を行い、都市の機能を上げていく絶好の機会を失いました。単独建て替えでは、いつまで経っても公的な問題解決はできません。そのための「重要な種地」を失ってしまいました。

◎市民の深刻な「行政不信」

「入札無し・1社鑑定の行政手続き」と「住民説明会の翌日に売買契約を締結」した不透明な行政手続きに、市民の不信感は拡がっています。

現在、土地の評価と損害額については、司法に委ねられています。

ペンシルビルが乱立する単なる建て替えを、「まちづくり」とは言わない。

場所 本町1丁目

### 平屋プレハブ仕立ての消防団仮詰所に、 6000万円の非常識!

15坪。  
22ヶ月のみ  
使用!

吉祥寺本町1-27街区の消防団第二分団の建て替えに伴い、本町1-23街区に仮詰所を建設します。

9月5日の入札不調の報告もせず、

9月30日本会議に即決を求める乱暴さ—

総務委員会に付託をさせ審議したところ、年度内完成させることのみ条件とする「性能発注」とのこと。

議会は、1票差で可決!議会の良識はどこに?

場所 本町1丁目

### 「児童福祉法」などの機能を付けて 「本町コミュニティセンター移転問題」

3



環境浄化の使命を担い、開設されたセンターです。マンションが多いことから、住民の交流キッキン、子どもたちが安心して利用できるスタジオ等、移転建て替えに工夫と期待があふれます。

当初から、「児童公園」といった児童福祉法に基づく機能や、高齢者デイサービスの機能などが必要だと議論されていました。

市民の暮らしを支え、コミュニティ形成の拠点であるセンターこそ、心血を注いでほしい。

**経歴**

「東京維新の会政務調査長代行」役員就任! ○平成19年武蔵野市議会議員初当選 ○平成23年2期改選 ○平成25年市長選挑戦 ○平成27年3期改選 ○平成31年4期改選 ○令和3年市長選挑戦 ○令和5年市議選5期目改選

**地域活動**

本宿小学校PTA校外生活委員会副委員長/本宿地区青少協副委員長/日赤奉仕団元分団長/吉祥寺東コミュニティ協議会元役員・東部福祉の会元役員・東部防災会元役員/東京武蔵野ロータリークラブ会員/「マギーズ東京に学ぶ がんサポート拠点を武蔵野に。」

**生年  
月日  
学歴  
職歴**

○1959年7月16日生 ○都立日比谷高等学校卒 ○東京女子大学文理学部社会学科卒 ○エベジャパン(株)財務部勤務  
○東京女子大学大学院博士後期課程単位取得退学 ○『地域における子育て支援活動と情報ネットワーク—子育て支援NPO活動から』○法政大学大学院公共政策研究科博士後期課程満期退学

**家族  
特技**

夫(熊本産)/子(広尾日赤産)/猫(保護猫きーちゃん) ○弓道2段・書道初段

